釧路市地域公共交通活性化協議会及び釧路市地域公共交通会議における
地域公共交通確保維持改善事業の概要

事業実施の目的・必要性

【釧路市地域公共交通活性化協議会】
釧路市では「釧路市立地適正化計画」を平成29年3月に策定し、集約型都市構造への再編を進めており、合わせてコンパクト・プラス・ネットワークを支える公共交通網の形成に向け、平成29年6月に「釧路市地域公共交通網形成計画」を策定し、利用者にわかりやすく利便性の高い幹線軸と域内交通（支線）の乗り換えを基本としたバス路線網の再編事業を位置付け、「釧路市地域公共交通再編実施計画」を令和元年9月に策定し、国土交通大臣の認定を受けた。
再編実施計画においては、釧路駅及び各拠点間を結ぶ路線バスを幹線軸とし、時間帯に応じて各拠点同士または各拠点から居住地区等を結ぶ路線バス、乗合タクシーを支線として位置付け、相互の乗り換えを可能とした上、利便性と効率性の向上を図っている。
阿寒・音別地域については、域内を運行するデマンド交通を導入し、山花リフレや阿寒町行政センター、音別駅を核として幹線軸への接続性を確保し、交通不便地域の改善を図っている。
こうした取組により、市内の面的な公共交通ネットワークを構築し、公共交通の持続的確保と、高齢者をはじめとした住民が安心して移動できる環境を確保することが必要である。

【釧路市地域公共交通会議】
阿寒町布伏内地区における公共交通は、長い間、民間の路線バスにより釧路市の支援を受けながら何とか維持されてきたが、近年の人口減少や高齢化に伴う利用者の減少により、赤字額が年々膨らむ状態が続いていた。
こうした問題の解消を図るため、「地域公共交通活性化及び再生に関する法律」に基づき、平成21年2月に「釧路市地域公共交通総合連携計画」を策定し、バス乗車率の低い区間に対する恒常的な公共交通体系を構築するため、デマンド型乗合タクシーを「地域内フィーダー系統」として位置付け、公共交通ネットワークを構築することとした。
「地域内フィーダー系統」は過疎化が進む同地区における公共交通への接続として、阿寒診療所や釧路地区の総合病院への移動手段とするなど、高齢者をはじめとした約80名の住民が安心して移動できる環境を確保することを目的としている。

地域公共交通の現況

【釧路市地域公共交通活性化協議会】
・JR根室本線（釧路駅、東釧路駅、新大楽毛駅、大楽毛駅）、JR釧網本線（東釧路駅）
・くしろバス（株）（市内25路線）
・阿寒バス（株）（市内14路線）
・デマンド型乗合タクシー（3路線）
・自家用有償旅客運送（2路線）
・タクシー（法人7社・個人40社）

【釧路市地域公共交通会議】
釧路市阿寒町本町地区における地域公共交通
〇路線バス（3系統）・・・阿寒バス㈱
・阿寒線（地域間幹線系統）
・阿寒本町線 山花経由（市町村生活バス路線）
・阿寒本町線 大楽毛経由（釧路市単独補助路線）
〇スクールバス（4系統）・・・釧路市運行
〇患者等輸送バス・・・釧路市運行
・3地区に分け各地区週1回、特別養護老人ホームや歯科医院を経由し阿寒診療所までを往復運行（無料）

生活交通確保維持改善計画の目標

【釧路市地域公共交通活性化協議会】
（イオン高専線、イオン鶴野線、イオンリフレ線（鶴野経由）、イオンリフレ線（大楽毛経由）、鳥取北・昭和地区循環バス）
・収支率を50%以上とする
（仁々志別線、音別線（霧里・茶安別）、音別線（尺別・直別）、桂恋三津浦線）
・運行経路や行き先に対する満足度を16.1%以上とする

【釧路市地域公共交通会議】
阿寒町布伏内地区において、将来の更なる高齢化や過疎化を鑑み、デマンド型乗合タクシーを導入することで、阿寒診療所や釧路地区の総合病院等への移動手段の確保など、高齢者を主とした約80名の住民が安心して移動できる環境の持続的確保を目指す。
事業の目標年間利用者数1，400人以上とする。

釧路市地域公共交通活性化協議会及び釧路市地域公共交通会議における地域公共交通確保維持改善事業の概要

協議会開催状況

【釧路市地域公共交通活性化協議会】
令和2年度
・第1回協議会　７月20日（再編実施計画変更案、地域内フィーダー系統確保維持計画案の協議・承認）
・第2回協議会　３月30日（令和3年度協議会事業計画案、収支予算案の協議・承認）
令和3年度
・第1回協議会　６月11日（会長選任、地域内フィーダー系統確保時計画案、桂恋三津浦線の乗降場所追加の協議・承認）
・第2回協議会　８月24日（再編実施計画変更案の協議・承認）

【釧路市地域公共交通会議】
〇令和2年6月23日　第1回会議を開催
【協議事項】
地域内フィーダー系統確保維持計画の認定申請について
〇令和3年12月8日（書面協議）
【協議事項】
地域公共交通確保維持改善事業に関する事業評価について

令和３年度事業概要

【釧路市地域公共交通活性化協議会】

系統名	運行者	運行本数（日）	系統名	運行者	運行本数（デマンド・日）
・イオン高専線	阿寒バス㈱	４本	・仁々志別線	㈲阿寒観光ハイヤー	６本　※土日祝運休
・イオン鶴野線		平日２本・土日祝１本	・音別線（霧里・茶安別）	釧路市（㈲音別ハイヤー委託）	６本　※土日祝運休
・イオンリフレ線（鶴野経由）		１本	・音別線（尺別・直別）		４本　※土日祝運休
・イオンリフレ線（大楽毛経由）		４本	・桂恋三津浦線	まりも交通㈱	６本
・鳥取北・昭和地区循環バス	くしろバス㈱	４本			

【釧路市地域公共交通会議】
過疎化が進む阿寒町布伏内地区において、公共交通の持続的確保を目的に阿寒診療所～布伏内地区～阿寒診療所の区間で、デマンド型乗合タクシーを導入した。運行日数は299日（日曜祝日及び12月31日～1月3日運休）で、運行回数は平日及び土曜日で各4便としており、市民からの予約を受け、運行する。運賃については、バス乗りつぎありは、一律200円、バス乗りつぎなしは、200円又は500円、定期券については、一般通勤定期券6,000円、高齢者対象定期券1,200円、障がい者、小児（小学生以下）については、普通運賃の半額としている。

令和３年度事業の実施状況

１）プロセス、創意工夫

【釧路市地域公共交通活性化協議会】
・令和2年10月1日より運行開始（鳥取北・昭和地区循環バス、桂恋三津浦線）
・スーパーアークス鳥取大通店内にバス待合施設（椅子、ラック、カウンター、Wi-Fi、コンセント）を整備
・コープさっぽろ桜ヶ岡店内にバス待合施設（椅子、ラック）
・バス待合施設内にバスロケーションシステムと連動したデジタルサイネージを設置（スーパーアークス鳥取大通店、コープさっぽろ桜ヶ岡店）し、運行情報を発信することで、安心して快適にバスを待てる環境を構築
・イオン昭和店内で循環バスぐるっと（鳥取北・昭和地区循環バス）出発式を実施
・令和3年9月1日より、桂恋三津浦線の乗降場所に春採S・Cを追加

【釧路市地域公共交通会議】
利用者の利便向上のため、PR強化（阿寒地区へのチラシ配布）や利用状況調査を行った。

２）運行系統

10/1(木)より

循環バス ぐるっと 運行!

どこでもおべんりに乗ろう!

運行ルート

運行ダイヤ

		イオン昭和店	コア鳥取	アークス鳥取店	イオン昭和店		
左回り	1	10:00 →	10:09 →	10:20 →	10:45		
	2	13:00 →	13:09 →	13:20 →	13:45		
		11:45 ←	11:23 ←	11:15 ←	11:00	1	右回り
		14:45 ←	14:23 ←	14:15 ←	14:00	2	

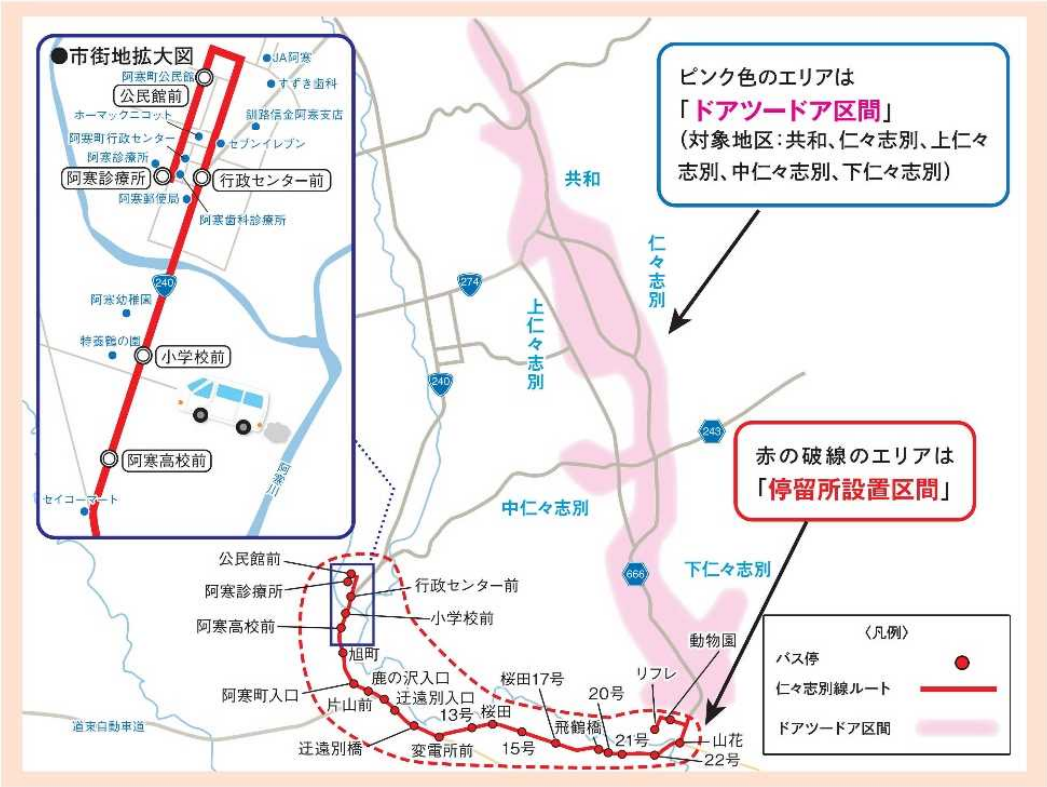
運賃 一律200円

お問合せ 釧路市地域公共交通活性化協議会(釧路市都市経営課)【☎31-4502】
くしろバス株式会社【☎36-8181】

令和元年10月1日(火)から 仁々志別線 あいのりタクシーの運行をスタートします!

○あいのりタクシーは予約制の乗合タクシーです。
○通常のバスと同様に停留所で乗降する「停留所設置区間」と
ご自宅の前で乗降が可能な「ドアツードア区間」(共和～下仁々志別16線)を設定し、
共和から阿寒診療所までの間を運行します。

◆運行地域と乗降場所



乗合タクシー（桂恋三津浦線）を ぜひご利用ください！

令和3年9月1日より、現金のほか、クレジットカード、電子マネー(WAON、nanaco等)も利用でき、ますます便利に。

- 桂恋、三津浦地区にお住まいの方のみ乗車できます。
- 乗車には、事前予約が必要です。（裏面の運行ダイヤのうち、予約のあった便のみ運行します）
- 乗車区間は、通常のバスと同様に乗降する場所が決まっている区間とご自宅の玄関先など自由な乗降が可能な「ドアツードア区間」の間となります。

【運賃】「おでかけパスポート70」をお持ちの方は100円で乗車できます

ご自宅 →	
益浦バス停	片道400円(200円)
スーパートライアル益浦店	片道400円(200円)
コープさっぽろ桜ヶ岡店	片道500円(250円)
ザ・ビッグ春採店	片道600円(300円)
市立病院	片道700円(350円)

- ■表中の運賃は、乗車1回当たりの額（　）内は、小学生以下の額
- ■同伴者と乗車する6歳未満の乳幼児は無料
- ■上記の他、障がい者の方等に対する割引運賃があります
- ■所定の場所でバスに乗り継ぐ場合、200円(100円)割引となります

事前予約先（利用の際は事前予約をお忘れなく）

まりも交通株式会社　☎0120-489-818（ヨヤク ハイヤー）

令和元年10月1日（火）から 音別地区 コミュニティバスの運行を スタートします！

- 「チャンベツ・ムリ線」（1日3往復）、「直別・尺別線」（1日2往復）の2系統運行します。
- 乗車には、事前予約が必要です。（裏面の運行ダイヤのうち、予約のあった便のみ運行します）
- 乗車区間は、通常のバスと同様に停留所で乗降する「停留所設置区間」とご自宅の玄関先など自由な乗降が可能な「ドアツードア区間」を設定します。

※音別地区コミュニティバスの運行に伴い、音別診療所の患者輸送バスは9月30日で廃止します。
（このコミュニティバスは音別診療所受診のために乗降する場合は無料です。）

〈チャンベツ・ムリ線〉

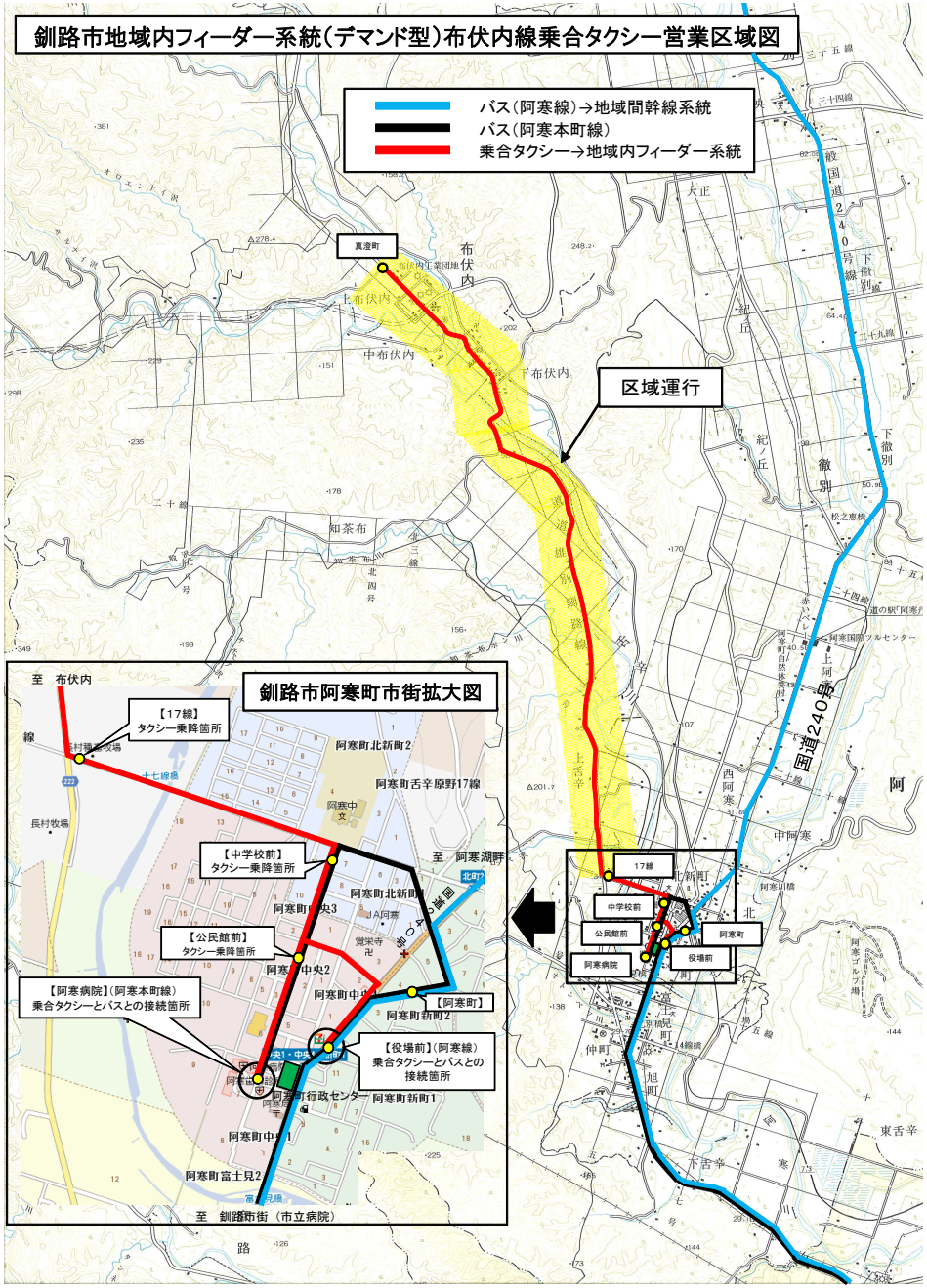
オレンジに着色したエリアは「ドアツードア区間」（対象地区：緑町、川西、共栄、光和、北栄、二俣、ムリ、チャンベツ）

〈直別・尺別線〉

黄緑に着色したエリアは「ドアツードア区間」（対象地区：尺別、直別）

●「停留所設置区間」ルート

チャンベツ・ムリ線 下り便↓	チャンベツ・ムリ線 上り便↑	直別・尺別線 下り便↓	直別・尺別線 上り便↑
音別駅		音別駅	
↓	↑	↓	↑
社協音別支所		コミュニティセンター	
↓	↑	↓	↑
セイコーマート		音別診療所	
↓	↑	↓	↑
音別町行政センター		音別町行政センター	
↓	↑	↓	↑
音別診療所		セイコーマート	
↓	↑	↓	↑
コミュニティセンター		海光1丁目会館	
↓	↑	↓	↑
川東堤会館		海光2・3丁目	
↓	↑		
おんべつ学園			



2020年10月1日より 運行ダイヤ改正のお知らせ

阿寒本町線とのりあいタクシーの運行ダイヤ【平　日】

釧路市街方面からのバス			のりあいタクシー			釧路市街方面へのバス		
バス路線名	市立病院前発	阿寒診療所着	阿寒診療所発	布伏内地区着	阿寒診療所着	バス路線名	阿寒診療所発	市立病院前着
—	—	—	8:00	1便 8:15	8:30 乗換	阿寒本町線（山花経由）	8:36	9:51
—	—	—	14:40	2便 14:55	15:10 乗換	阿寒本町線（山花経由）	15:41	16:56
阿寒本町線（山花経由）	13:50	15:10 乗換	15:10	3便 15:25	15:40	—	—	—
阿寒本町線（大楽毛経由）	16:00	17:15 乗換	17:15	4便 17:30	17:45	—	—	—

阿寒本町線とのりあいタクシーの運行ダイヤ【土　曜　日】

釧路市街方面からのバス			のりあいタクシー			釧路市街方面へのバス		
バス路線名	市立病院前発	阿寒診療所着	阿寒診療所発	布伏内地区着	阿寒診療所着	バス路線名	阿寒診療所発	市立病院前着
—	—	—	7:40	5便 7:55	8:10（行政センター着） 乗換	阿寒線	8:19（行政センター前）	9:35（釧路駅前着）
—	—	—	14:40	2便 14:55	15:10 乗換	阿寒本町線（山花経由）	15:41	16:56
阿寒本町線（山花経由）	13:50	15:10 乗換	15:10	3便 15:25	15:40	—	—	—
阿寒本町線（大楽毛経由）	16:00	17:15 乗換	17:15	4便 17:30	17:45	—	—	—

※のりあいタクシーに関してはあくまでも目安です。予約状況により前後する場合があります。

布伏内のりあいタクシー運賃について

【普通運賃】バス乗りつぎあり 一律200円
バス乗りつぎなし 右記通り

乗車箇所＼降車箇所	「阿寒診療所」（役場前）～「17線」	「17線」～「真澄町」
「阿寒診療所」（役場前）～「17線」	200円	500円
「17線」～「真澄町」	500円	500円

【定期券（1ヵ月）】自宅前送迎区間（17線～真澄町）の利用者に限る
- ○一般通勤定期券　6,000円　※身分を証明できるものが必要（運転免許証・健康保険証等）
- ○障がい者定期券　3,000円　※障がい者手帳が必要
- ○一般通学定期券　1,200円　※学生証が必要
- ○高齢者対象定期券　1,200円　※65歳以上であることが証明できるものが必要

【割引運賃】○バスと接続して乗車する場合は／一律200円 ○障がい者割引／普通運賃の半額
※障がい者手帳の交付を受けている者
○小児（小学生以下）／普通運賃の半額
※1歳以上6歳未満の小児については旅客1人につき1人を無賃、1歳未満の小児については無賃
○障がい者割引／普通運賃の半額
※身体障がい者手帳、精神障がい者手帳、療育手帳のいずれかを交付されている方及び第1種の療育手帳を交付されている方の介護者

【おでかけパスポート70】○一律100円 ※おでかけパスポートが必要

事前登録用紙

氏名＿＿＿＿＿＿　住所＿＿＿＿＿＿

電話＿＿＿＿＿＿　生年月日　大正・昭和・平成　年　月　日（男・女）

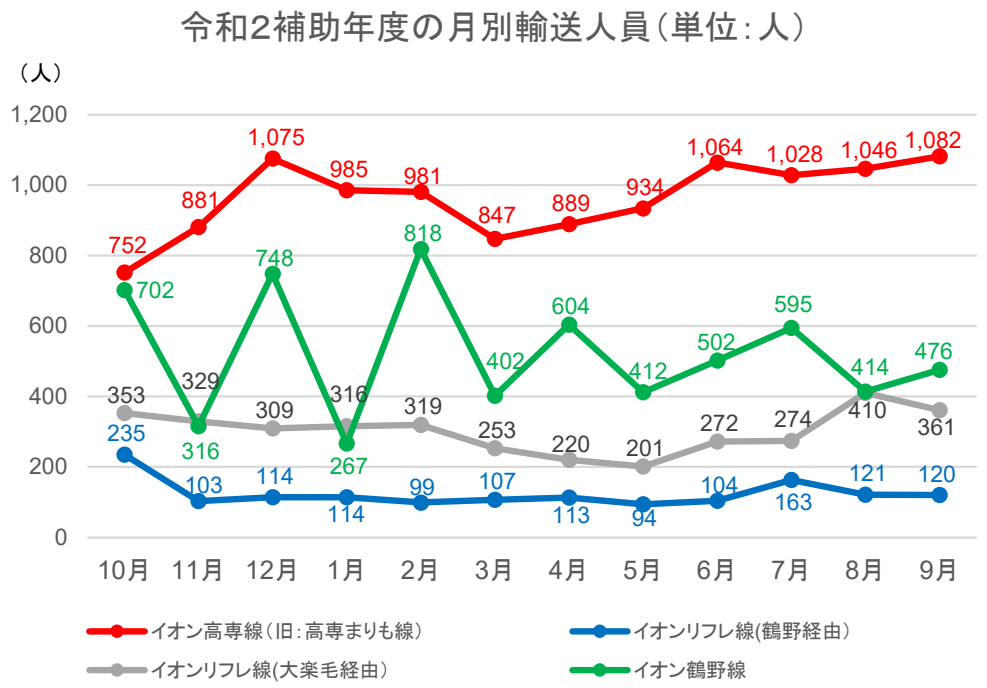
・郵送の場合 085-0218 釧路市阿寒町新町2-4-7 ㈲阿寒観光ハイヤー　・FAXの場合 0154-66-3222

※個人情報は他の目的で使用することはありません。

３）利用実績　４）収入実績

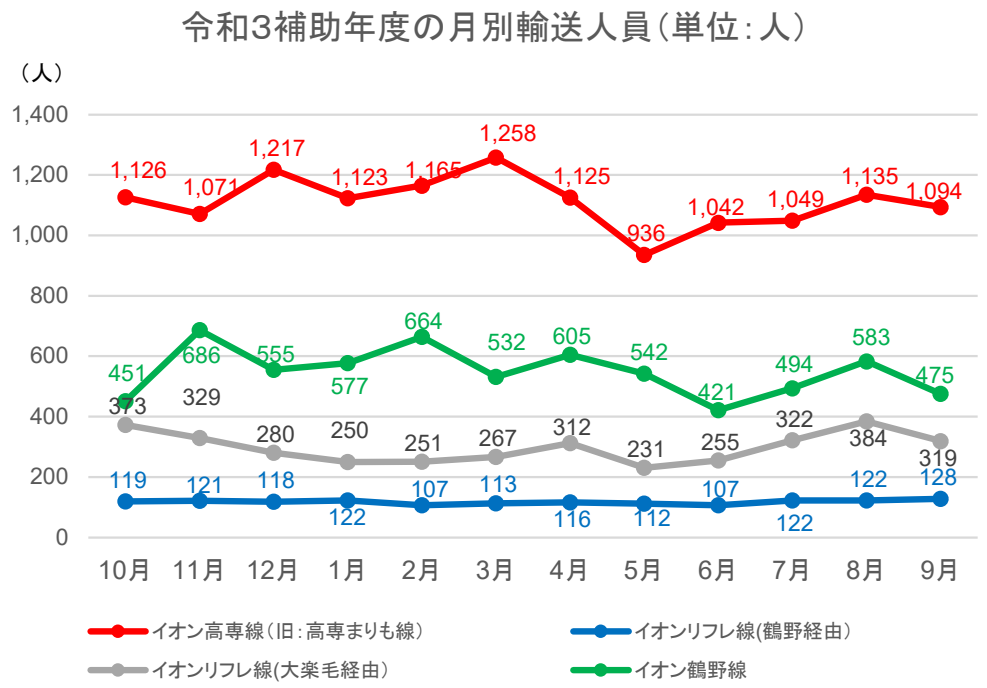
① 阿寒バス利用実績

◆令和2補助年度（R1.10～R2.9）の月別輸送人員
（フィーダー系統を含む路線全体）



	イオン高専線（旧：高専まりも線）	イオンリフレ線（鶴野経由）	イオンリフレ線（大楽毛経由）	イオン鶴野線
年間輸送人員	11,564	1,487	3,617	6,256
月平均	964	124	301	521

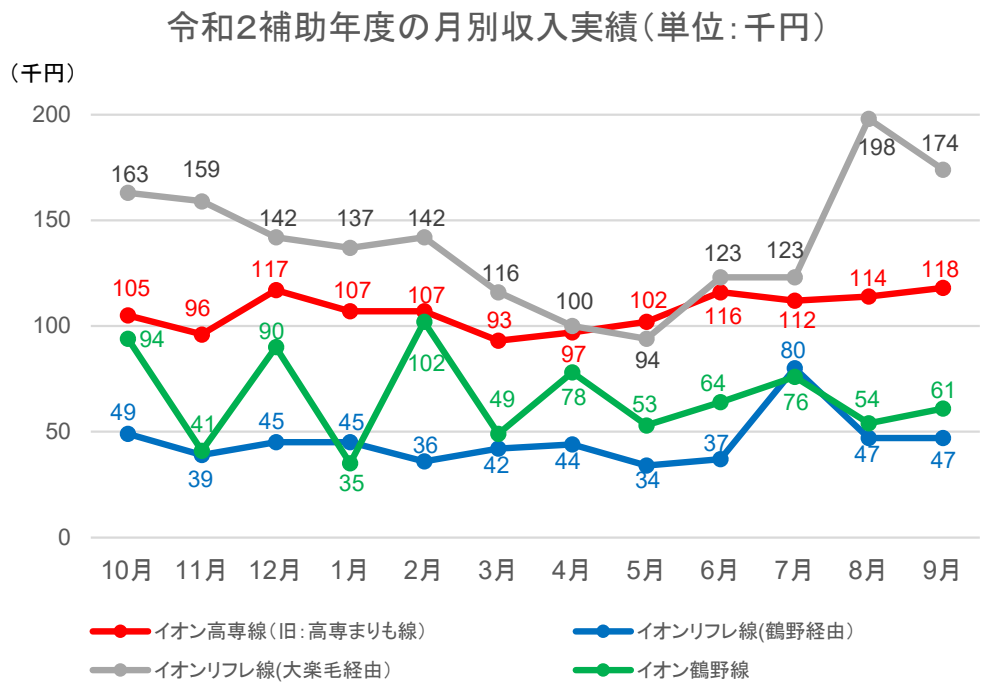
◆令和3補助年度（R2.10～R3.9）の月別輸送人員
（フィーダー系統を含む路線全体）



	イオン高専線（旧：高専まりも線）	イオンリフレ線（鶴野経由）	イオンリフレ線（大楽毛経由）	イオン鶴野線
年間輸送人員	13,341	1,407	3,573	6,585
月平均	1,112	117	298	549

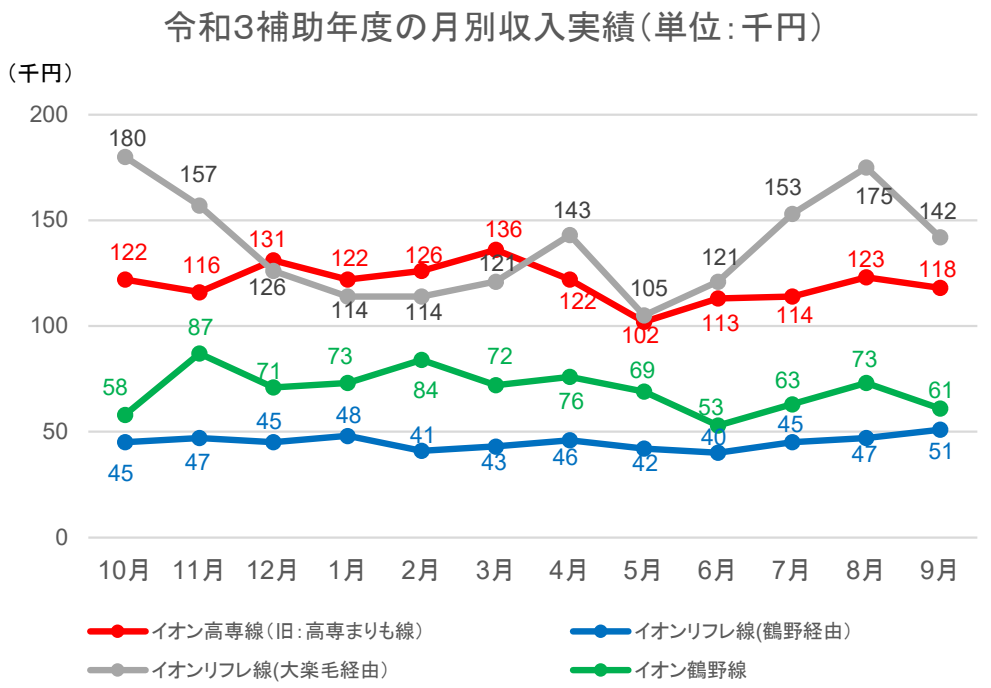
② 阿寒バス収入実績

◆令和2補助年度（R1.10～R2.9）の月別収入実績（フィーダー系統を含む路線全体）



	イオン高専線（旧：高専まりも線）	イオンリフレ線（鶴野経由）	イオンリフレ線（大楽毛経由）	イオン鶴野線
年間収入	1,278	538	1,665	792
月平均	107	45	139	66
収支率	25.90%	27.92%	13.60%	58.67%

◆令和3補助年度（R2.10～R3.9）の月別収入実績（フィーダー系統を含む路線全体）

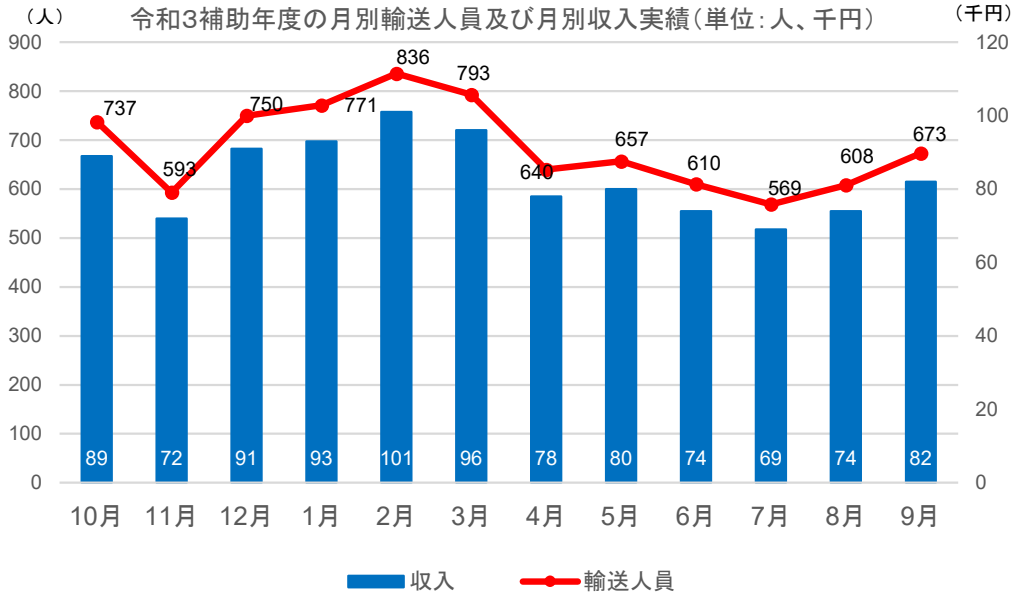


	イオン高専線（旧：高専まりも線）	イオンリフレ線（鶴野経由）	イオンリフレ線（大楽毛経由）	イオン鶴野線
年間収入	1,445	540	1,651	840
月平均	120	45	138	70
収支率	29.26%	28.04%	13.47%	61.85%

※令和３補助年度より、月別収入の端数処理を繰り上げから四捨五入に変更しています。

③　鳥取北・昭和地区循環バス利用・収入実績

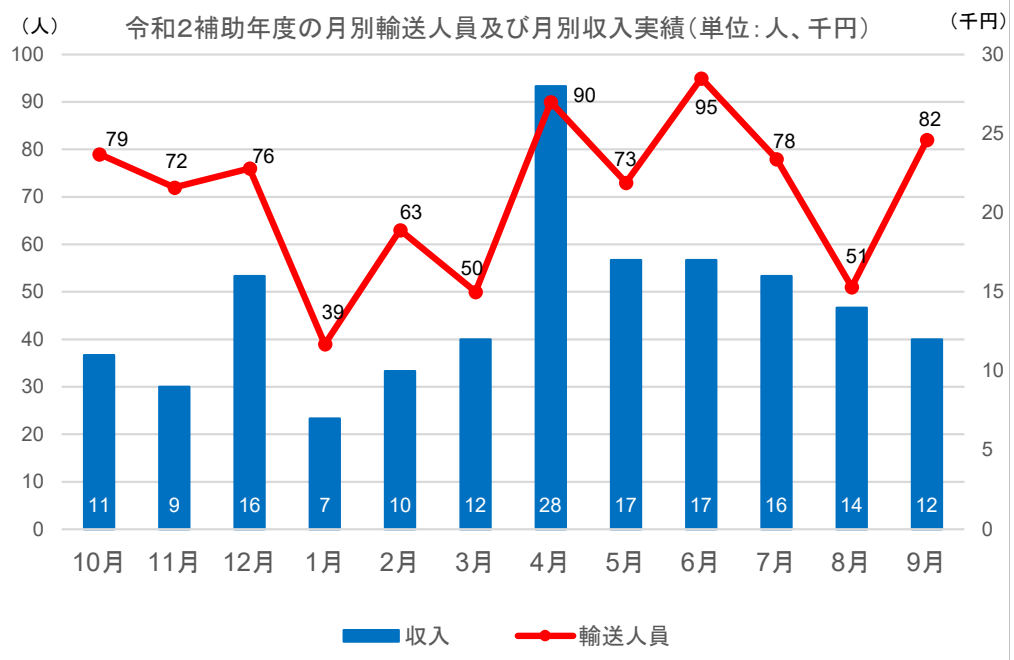
◆令和3補助年度（R2.10～R3.9）の月別輸送人員
及び月別収入実績



	鳥取昭和循環線
年間輸送人員	8,237
月平均	686
年間収入	999
月平均	83
収支率	17.12%

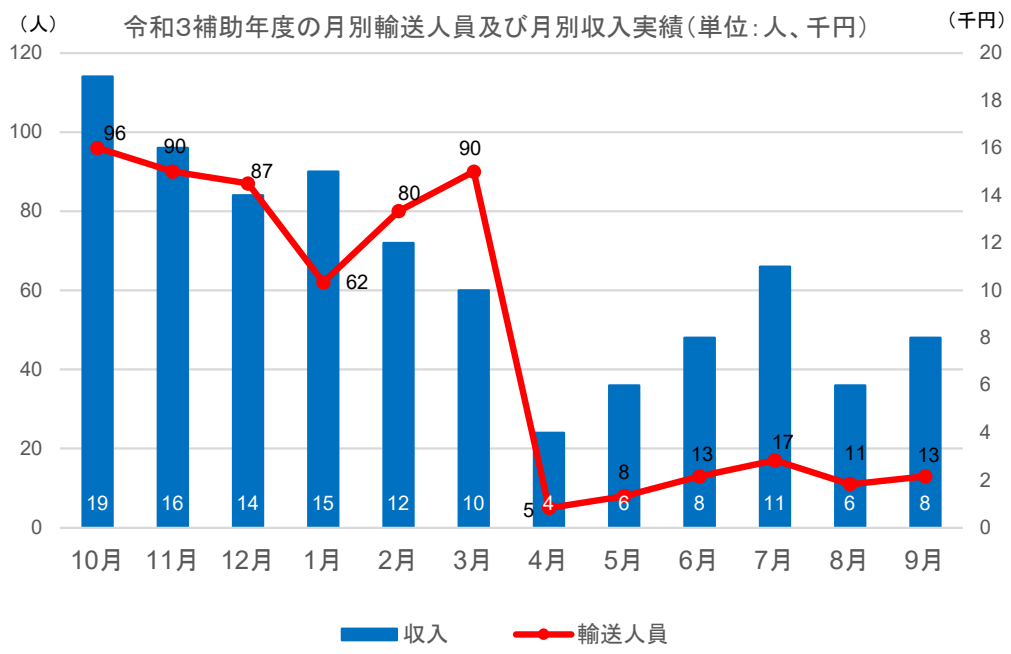
④ 仁々志別線利用・収入実績

◆令和2補助年度（R1.10～R2.9）の月別輸送人員及び月別収入実績



	仁々志別線
年間輸送人員	848
月平均	71
年間収入	163
月平均	14

◆令和3補助年度（R2.10～R3.9）の月別輸送人員及び月別収入実績

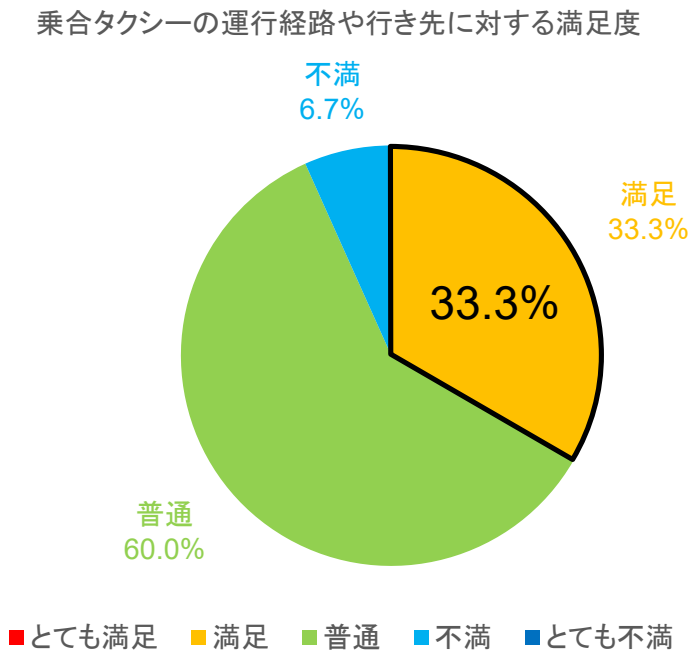


	仁々志別線
年間輸送人員	572
月平均	48
年間収入	129
月平均	11

※令和３補助年度より、月別収入の端数処理を繰り上げから四捨五入に変更しています。

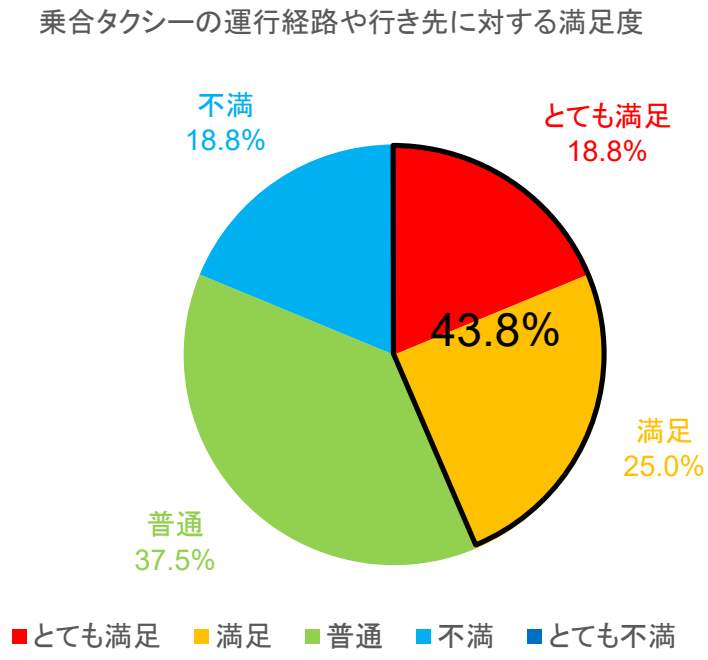
⑤ 仁々志別線アンケート結果

◆令和2補助年度（R1.10～R2.9）のアンケート結果



	とても満足	満足	普通	不満	とても不満
運行経路や行き先（N＝15人）	0人	5人	9人	1人	0人

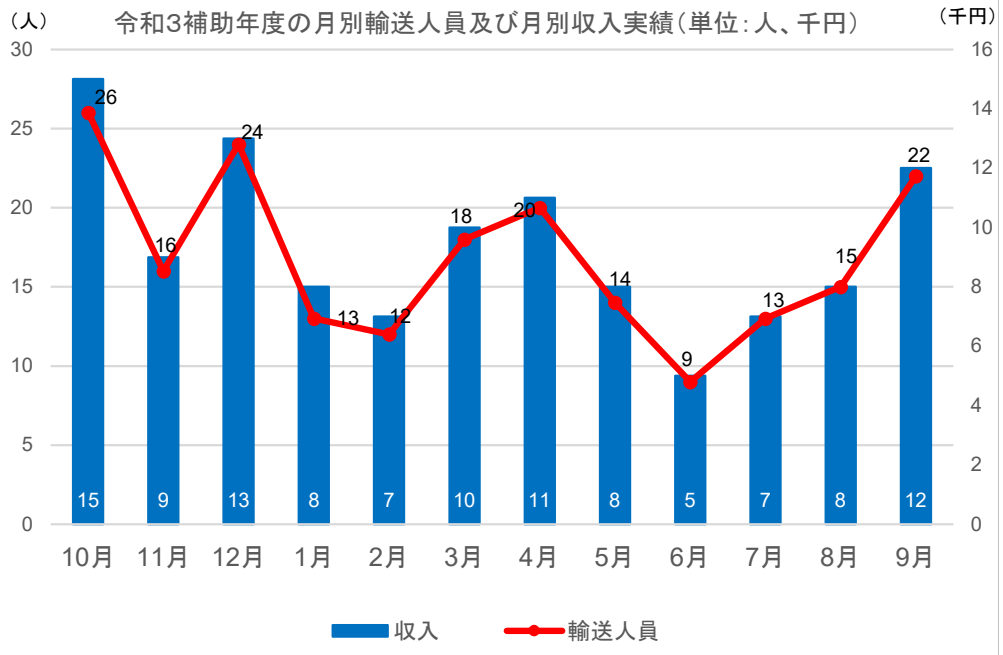
◆令和3補助年度（R2.10～R3.9）のアンケート結果



	とても満足	満足	普通	不満	とても不満
運行経路や行き先（N＝16人）	3人	4人	6人	3人	0人

⑥ 桂恋三津浦線利用・収入実績

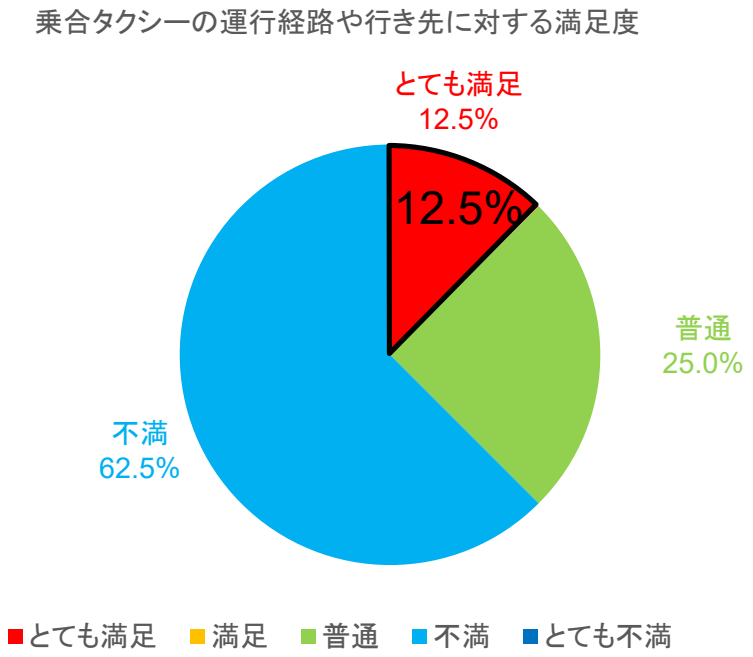
◆令和3補助年度（R2.10～R3.9）の月別輸送人員及び月別収入実績



	桂恋三津浦線
年間輸送人員	202
月平均	17
年間収入	113
月平均	9

⑦ 桂恋三津浦線アンケート結果

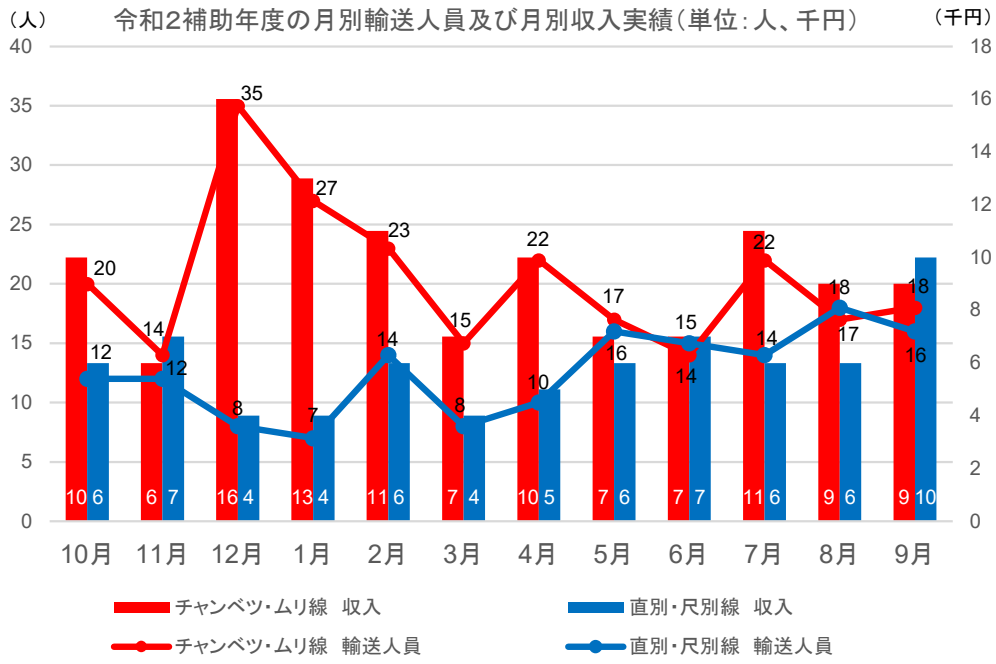
◆令和3補助年度（R2.10～R3.9）のアンケート結果



	とても満足	満足	普通	不満	とても不満
運行経路や行き先（N＝8人）	1人	0人	2人	5人	0人

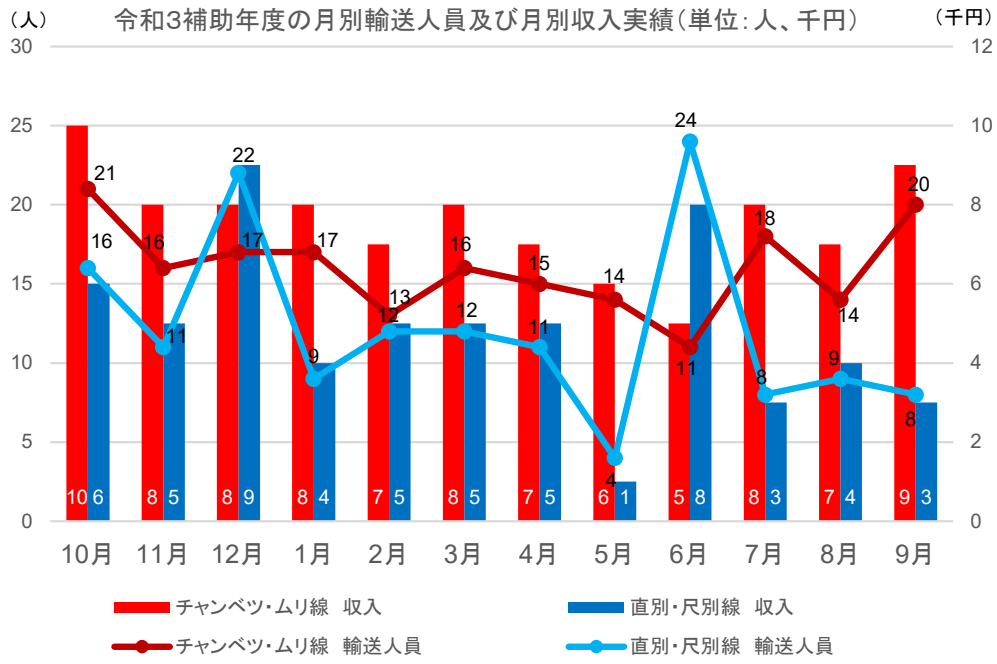
⑧ 音別線利用・収入実績

◆令和2補助年度（R1.10～R2.9）の月別輸送人員及び月別収入実績



	チャンベツ・ムリ線	直別・尺別線
年間輸送人員	244	150
月平均	20	13
年間収入	119	67
月平均	10	6

◆令和3補助年度（R2.10～R3.9）の月別輸送人員及び月別収入実績

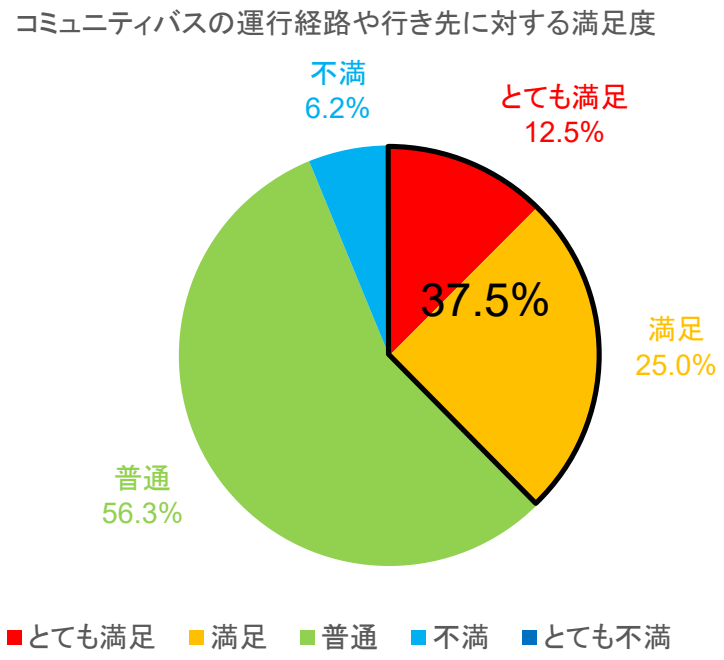


	チャンベツ・ムリ線	直別・尺別線
年間輸送人員	192	146
月平均	16	12
年間収入	91	58
月平均	8	5

※令和３補助年度より、月別収入の端数処理を繰り上げから四捨五入に変更しています。

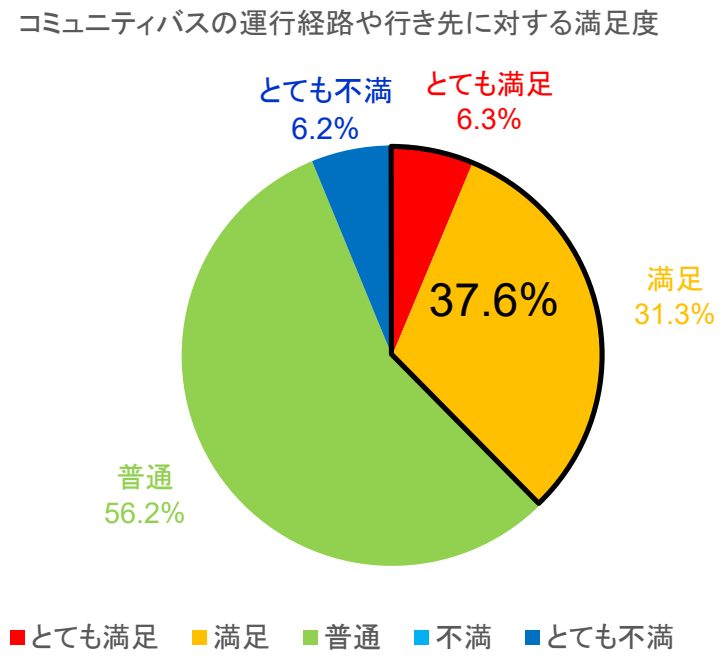
⑨ 音別線アンケート結果

◆令和2補助年度（R1.10～R2.9）のアンケート結果



	とても満足	満足	普通	不満	とても不満
運行経路や行き先（N＝16人）	2人	4人	9人	1人	0人

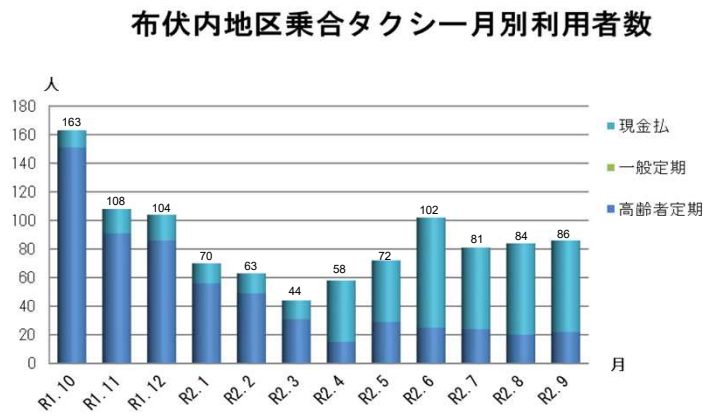
◆令和3補助年度（R2.10～R3.9）のアンケート結果



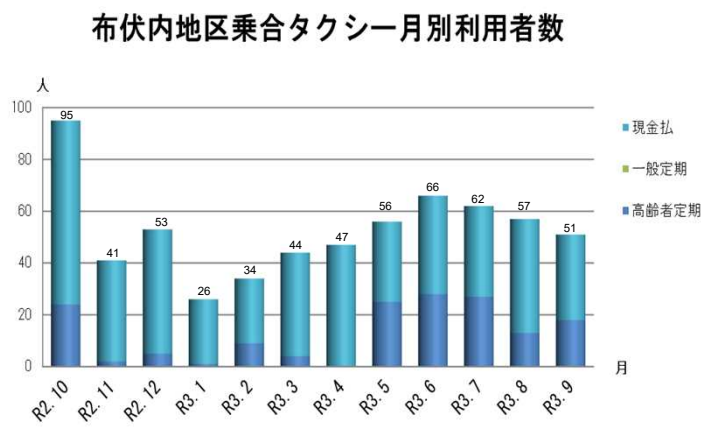
	とても満足	満足	普通	不満	とても不満
運行経路や行き先（N＝16人）	1人	5人	9人	0人	1人

⑩ 布伏内線利用実績

令和元年１０月～令和２年９月

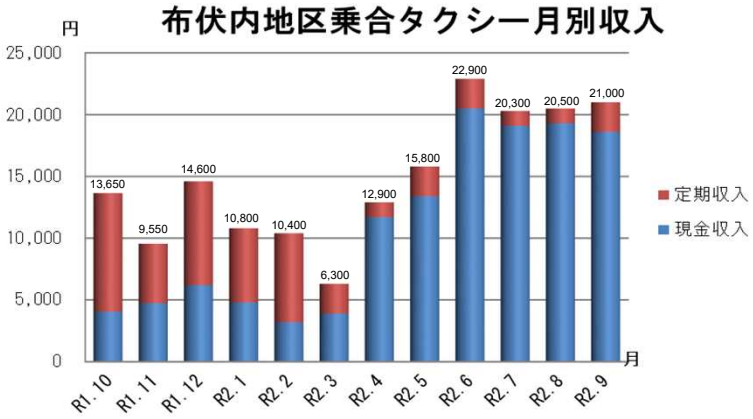


令和２年１０月～令和３年９月

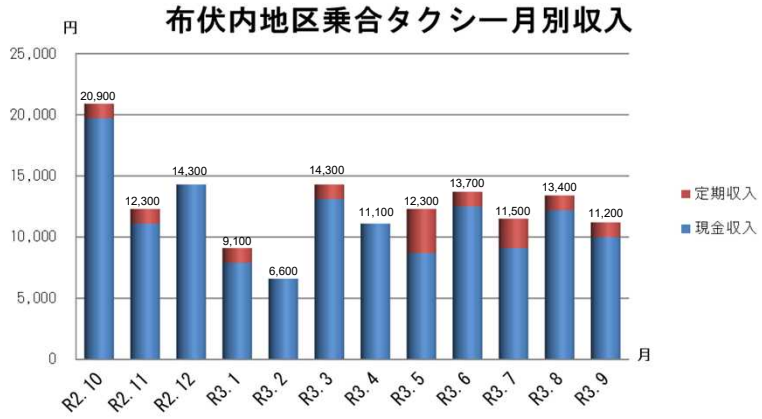


⑪ 布伏内線収入実績

令和元年１０月～令和２年９月



令和２年１０月～令和３年９月



5）事業実施の適切性

【釧路市地域公共交通活性化協議会】
計画通り事業は適切に実施された。

【釧路市地域公共交通会議】
計画どおり事業は適切に実施されている。

6）目標・効果達成状況

【釧路市地域公共交通活性化協議会】
〇収支率
（イオン高専線、イオン鶴野線、イオンリフレ線（鶴野経由）、イオンリフレ線（大楽毛経由）、鳥取北・昭和地区循環バス）

⇒コロナ禍により利用者が減少したこともあり、収支率が目標に及ばなかったものの、運休や遅延等の利便性の低下要素も少なく、効率的で安定した運行といった路線再編の効果があった。
目標値（R3）：50%
実績値（R3）：29.95%（5路線平均）

〇運行経路や行き先に対する満足度
（仁々志別線、音別線（霧里・茶安別）、音別線（尺別・直別）、桂恋三津浦線）

⇒アンケート結果により、仁々志別線、音別線は目標の数値を上回ったが、桂恋三津浦線は目標の数値を下回った。
目標値（R3）：16.1%以上
実績値（R3）：仁々志別線43.8%　音別線37.6%　桂恋三津浦線12.5%

【釧路市地域公共交通会議】

〇年間利用者数

目標1,400人以上/年に対して、632人/年であった。

7）事業の今後の改善点

【釧路市地域公共交通活性化協議会】
・商業施設等と連携した周知、PRを強化する。
・町内会や老人クラブと連携した周知、PRを強化する。
・まちづくりや利用実態と連動した運行内容とする。
・アンケート結果などから、必要に応じ運行経路や運行時間の見直しを検討する。

【釧路市地域公共交通会議】
同地区においては、人口減少による過疎化が進行するなかで、高齢者の多い地区（高齢化率 70%）であることから、大幅な利用者数の増加が見込めない状況となっている。
また、昨年に引き続き新型コロナウイルスによる影響で買い物や通院を控えたことや、運行日数及び運行回数の見直しにより年間利用者が大幅に減少してしまった。
このような中でも、チラシを配布し住民周知や、利便性向上を目指すための利用状況調査を行い、引き続き、利用者増につながるよう様々な取組を積極的に進めていき、利用者回復及び増加に努めていく。

8）地方運輸局における二次評価結果

（令和4年度分と併せて評価）